

港区議会議員

にしま 二島とよじ

活動レポート

■発行/自民党議員団所属 二島豊司
港区白金 1-13-11 とぎおかビル2F
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

走る!
動く!
変える!

Nishima Toyoji Activity report

第三回定例会終了

決算副委員長として 審議しました。

全国でも例を見ない環境施策である「みなとモデル固定認証制度」がこの10月から実施されることを踏まえて、このタイミングでこそ取り上げる意義のあるテーマ2点については、質問・提案を行いました。

防災力向上に向け 「港区防災対策基本条例」が成立。

また今定例会では、「港区防災対策基本条例」が成立しました。この条例には、東日本大震災で数多くの帰宅困難者が発生したことを踏まえ、事業者に対し、一斉帰宅の抑制や物資備蓄を求める内容等も盛り込まれています。

今後は、この条例を実効あるものとするため、地域の皆様をはじめ、様々な立場の方々にご意見を伺いながら、私も港区の防災力の向上を目指して力を尽くしてまいりたいと思います。

より良い区議会を目指し、 新たな歩みを進める!

議会には数多くの「慣例」があります。守り続けるべきもの、そして改めるべきもの。これらをきちんと見きわめ、区民の皆様から信頼される議会を目指し、新たな歩みを進めて行きたいと思います。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

港区議会議員 二島 豊司



9月15日から10月12日までの28日間、平成23年第三回定例会が開催されました。

今定例会では平成22年度決算特別委員会が開かれ、昨年度決算についての審議を行ない、決算5案は認定されました。昨年度の一般会計決算は、予算現額が約1,053億円であったのに対して、支出済額は約992億円。執行率は94.3%でした。

景気低迷の影響などから、特別区民税の減収幅も広がり、区民税収額は542億円と、前年度決算と比較し、約72億円もの減となりました。来年度は大震災の影響で、さらなる減収が予想されることもあり、これからの予算編成に向け、より一層効率的な行財政運営が求められてまいります。

重要議案に対して、 副委員長ながら質問を行う。

今回、決算特別委員会(全議員34名で構成)で副委員長を務めることになりました。

これまでは、自民党議員団に所属する副委員長は質問をしないことが慣例とのことでしたが、8月に視察した福島県いわき市で社会福祉協議会の方からうかがった話、また

●ブログ 日々の活動や思いを発信中です。

<http://ameblo.jp/nishimatoyoji/>



●ツイッター 宜しければフォローお願いします。

<http://twitter.com/nishimatoyoji>



港区議会議員 二島とよじ

eメール どうぞご意見をお寄せ下さい。
nishima@toyoji.jp

Close
Up

港区防災対策基本条例が成立!

震災後、防災関連条例として23区では初めて制定されることになる「港区防災対策基本条例」が、今定例会に提案され、全会一致で可決、成立しました。この条例は全国的にも大きな注目を集めています。

▶▶▶ 条例のねらい ◀◀◀

- 防災対策の基本理念を定め、区、区民及び事業者の責務を明らかにする。
- 災害の予防対策、応急対策、及び復興対策に関する基本事項を定める。
- 防災対策を総合的かつ計画的に推進し、区民の生命、身体及び財産を災害から保護する。

▶▶▶ 具体的には ◀◀◀

- 基本理念として、まず「自助」「共助」が前提であり、それらを高めるために「公助」を位置づける。
- 帰宅困難者対策として、事業者に対し、一斉帰宅の抑制や物資備蓄の努力義務を課すと同時にそれらに対し区が一定の支援を行う。

決算委員会で質問

《社会福祉協議会支援》

区による港区社会福祉協議会に対する連携・支援体制の充実の必要性について、いわき市社会福祉協議会の専務理事よりうかがった話に基づいて質問しました。

震災と津波、そして原子力発電所事故による混乱の中で、全国から寄せられる物資の配給や、駆けつけてくれたボランティアの方々の受付、市民ニーズとのマッチング等、迅速な意思決定が求められる中、いかに対応してきたかについて、機能した点や苦勞した点をいわき市での実例をあげ、区の現状について質問し、課題を認識することを求めました。加えて、ボランティア育成の観点からの提案を行いました。

《みなとモデル二酸化炭素固定認証制度》

10月1日から「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」がスタートします。これは5000㎡以上の延べ床面積

をもつ建物を建てる際、港区と協定を結ぶ自治体から産出された協定木材を、一定量使用することを建築主に義務付ける港区オリジナルの制度です。

この制度は単に実施するだけでなく、その制度のもつ意義を周知することが重要であることから、区の一層の取組みを求めました。



質問・答弁の 詳細は?



港区議会のホームページで見ることができます。www.gikai.city.minato.tokyo.jp
二島とよじホームページにも質問・答弁の全文を掲載いたします。

下記ホームページをぜひご覧下さい。ご意見・ご感想お待ちしております。

二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

●昭和47年(1972年)栃木県足尾町(現・日光市)生まれ●早稲田大学法学部卒●サラリーマン～衆議院議員・梶山弘志(元内閣官房長官故梶山静六長男)秘書●NPO法人 先端

政策研究機構・主任研究員●ボーイスカウト港17団(港区白金)リーダー、ガールスカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダー●障がい者スイミングクラブボランティア●平成19年4月、港区議会議員に初当選(現在、2期)●家族は妻と1男(平成20年12月誕生)

二島とよじ連絡先

- 事務所 / 〒108-0072 港区白金1-13-11 ときおかビル2階
- 自宅 / 〒108-0073 港区三田5-7-12-707

TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933
TEL.&FAX.03-5443-5477

二島とよじ ホームページ

<http://www.toyoji.jp/>

eメール

nishima@toyoji.jp